



地域防災を支えるために

広島市中消防団千田分団

消防団は、

地域の特性を熟知する防災実働部隊として活動

- 火災・災害時の初動対応
- 平常時は、訓練や防災啓発活動を通じ、地域との強固な連携を図る。

現場で動く “地域密着型” の防災力



水防技術習得訓練

梅雨の前に、消防署と合同で基本的な水防工法を確認。



防災フェア

消火体験や救急体験のブースを設け、全世代の防災意識向上を図る。

消防団 × 自主防災会 の連携で、より強い地域へ



互いの訓練参加・情報共有

定期的な合同訓練と災害情報の迅速な共有体制を構築する。



災害時の役割分担

避難誘導・初期消火など、それぞれの強みを活かした連携体制を整備。



若手参加・女性団員増加

多様な人材の参画により、地域防災力のさらなる向上を目指す。

“つながる防災”が、次の地域力を生む



ともに守る、地域防災を支えるために

消防団は、皆さんのすぐそばにいる。これからも、防災の仲間として力を合わせていこう。